

2月定例会議での 議 案 審 議

【開催期間】 2月18日～3月24日（35日間）

- 【市長提出議案】 令和7年度補正予算 6件
- 令和8年度当初予算 12件
- 条例制定 2件
- 条例改正 17件
- 条例廃止 1件
- 財産の取得 1件
- 和解 1件
- 市道認定 1件
- 人事関係 1件
- 【請願】 2件

C
O
N
T
E
N
T
S

- 議案等の審議 …… 2～8ページ
- 一般質問 …… 9～13ページ
- ギカイレポート …… 14～15ページ
- 所沢から輝け!! …… 16ページ



令和8年度所沢市一般会計予算（議案第7号）、令和8年度所沢市病院事業会計予算（議案第16号）は、本会議で議案質疑を行った後、2月27日、3月2日から5日までの5日間をかけて予算常任委員会で集中審査を行いました。

新年度 当初予算案 否決

《予算常任委員会の視点》

令和8年度所沢市一般会計予算（議案第7号） ⇒ 挙手少数で否決すべきもの

- 小中学校修学旅行費補助事業
「約3億円規模の事業であり、恒久的な財政負担となることには慎重な検討が必要である」
- ところバス・ところワゴン高齢者無料化事業（高齢者活動助成）
「市民からは運行数の増便やルートの改善などに強い要望があるため、そのニーズに応えるのが先ではないか」
- 所沢市役所旧庁舎等跡地利活用検討事業
「広く市民の声に丁寧に耳を傾けながら、十分な議論を重ねることが重要である」

令和8年度所沢市病院事業会計予算（議案第16号） ⇒ 挙手少数で否決すべきもの

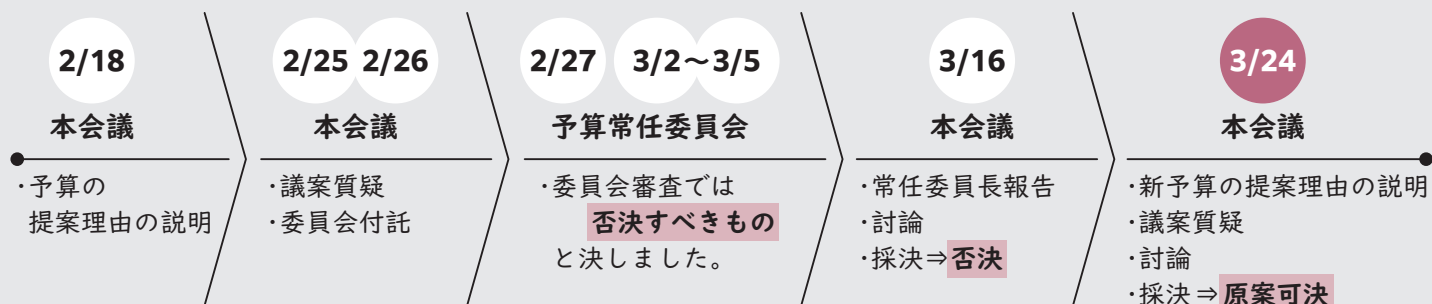
「当初約48億円だった事業費が総額110億円と大幅に増大する予算が示された。これを借り入れた場合、将来世代に大きな負担を強いるものと言わざるを得ない。市民医療の確保を前提としつつ、財政規律との均衡を図るべきだ」

3月16日の本会議で、採決の結果、議案第7号、議案第16号ともに**否決**となりました。

その後、議会の結果を踏まえ、小中学校修学旅行費補助事業、ところバス・ところワゴン高齢者無料化事業（高齢者活動助成）、所沢市役所旧庁舎等跡地利活用検討事業に伴う予算を計上しない**令和8年度所沢市一般会計予算（議案第42号）**、市民医療センター再整備の修正に伴い減額した**令和8年度所沢市病院事業会計予算（議案第43号）**が市長から提出され、ともに**原案可決**となりました。

予算可決 までの 流れ

令和8年度所沢市 一般会計予算・病院事業会計予算





議会

で 反対

の聲が上がった 4 事業を

PICK UP

おもな



01 小中学校修学旅行費補助事業

議案第7号 令和8年度所沢市一般会計予算

保護者が負担する修学旅行費を補助することにより、子育て世帯の経済的な負担軽減を図る。

対象 見込数 約5,400人

補助上限額 (生徒一人あたり)

市立小学校6年生の児童、市立中学校2年生又は3年生の生徒が在籍している世帯の保護者が負担する修学旅行費

小学生
3万5,000円



中学生
7万5,000円



ギカイの視点

問

修学旅行費の補助だが、保護者・学校・PTA等からどの程度の要望があったのか。

答

教育委員会に対して修学旅行費の補助の要望等はなかったが、物価高騰などもあり、修学旅行費を含む教育費に対する保護者の負担軽減を望む声は日頃からいただいている。

問

最も経済的負担の大きいものを解消するというのであれば、修学旅行費に全額充てるのではなく、新入学時の用品に充てるというような議論はなかったのか。

答

義務教育無償化という理念を実現するために、限られた予算で、どこに充てるべきなのか教育委員会の中で考え、学校の外での経験や学び等の教育的効果から、修学旅行費の補助に充てるべきではないかという考えに至った。

3/16 討論



立憲リベラルの会

末吉議員

反対



行き先や内容により補助額に学校ごとの差がつくのは公平性としてどうなのか。補助額を一定にして、不足分のみ集金する形態が公平であると考え。また、県立の特別支援学校に通っている生徒や医療的ケア児のサポートなどは全く対象にしている点が残念に感じた。生徒にとって生涯に一度の思い出というのなら、市民であるこうした生徒の補助もするべきであると考え、反対する。

至誠自民クラブ

大石議員

反対



どうして総合計画に記載されていない修学旅行無料化が先に実施され、総合計画に記載されているこどもの居場所づくりが後回しにされるのか。既に約10%の生活困窮世帯の方々に対して修学旅行代金が援助されている。対象者数が物価高により増えるのであれば理解できるが、限りある財源であるため、福祉も含め本当に困窮されている方々から援助すべきであると考え、反対する。

物価高騰が家計を圧迫する中で、全てのこどもたちに等しく豊かな体験を保障する、義務教育の無償化に向けた取組の一步である。また、中間層や共働き世帯が本市に住む呼び水としての意味もある。子育て現役世代の定住が促進されれば納税も増加する。行く行くは上下水道などのインフラ整備更新にもつながり、全市民にとってのメリットにもつながるため、賛成する。

立憲民主党・
れいわ新選組

賛成

長岡議員



02 ところバス・ところワゴン高齢者無料化事業 (高齢者活動助成)

議案第7号
令和8年度所沢市一般会計予算

ところバス・ところワゴンは、高齢の市民にとって重要な移動手段となっていることから、市内在住の満70歳以上の方の運賃を無料化することで活動の機会を広げ、高齢者の健康維持・増進を図る。



ギカイの視点

問

ところバス・ところワゴンの利用者が、一番課題に思っているのが、便数やルートである。今回の無償化に関しても、実施されればとてもうれしいという意見はいただいているが、無償化によって満足度が上がると考えているのか。

答

実施してみなければ分からないが、無料化の実施に伴って一定程度の利用が見込まれることから、満足度の上昇にはつながるのではないかと考えている。

3/16 討論

立憲リベラルの会

末吉議員

反対

公共交通機関の厳しい状況は続いており、市民の貴重な足であるバス・タクシーなどが撤退・縮小されてから後悔しても遅い。しっかりと事業者と協議し、共存していくことが必須である。また、本当に自力で動くことが厳しくなる年齢を見極め、年齢設定していくことが重要と考え、反対する。

至誠自民クラブ

大石議員

反対

無料化により利用する方が増えた場合、地域公共交通を担っているタクシーやバスなどの民間事業者の経営に影響がある。また、市民は無料化よりも利便性の向上を求めている。無料化するための予算は利便性向上のために活用すべきと考え、反対する。

将来的に交通弱者の外出機会を確保し、健康寿命の延伸に寄与することが見込まれる。今後、ルートの改善や市民の要望に応え、さらなる利便性向上に向けていただくことを望み、賛成する。

立憲民主党・
れいわ新選組

賛成

長岡議員

03 所沢市役所旧庁舎等跡地 利活用検討事業

議案第7号 令和8年度所沢市一般会計予算

市の中心部に位置している所沢市役所旧庁舎と旧所沢市文化会館跡地に関し、官民連携による地域活性化に寄与する利活用の方法について調査、検討を行う。

ギカイの視点

問

所沢地区には避難場所がないので、芝生の公園や体育館をつくっていただきたいという要望も出ているが、壊すと同時にこういうものを建てようという考えをすでに持っているのか。

答

体育館や防災関係の御要望があることは十分承知しており、令和7年度に実施したサウンディング型市場調査でも、そういうものがあることを説明した上で進めてきた。今後も、そういった皆さんの声も聞きながら、合意形成を図っていきたい。

3/16 討論

至誠自民クラブ

大石議員

反対

公園の整備を前提にして、一部を民間に利用させるのなら理解できるが、現状では民間による活用ありきで話が進められているのではないかと危惧している。解体をして広場として暫定利用しながら跡地活用を検討する新しいまちづくりの手法を取り入れることを求め、反対する。

04 市民医療センター再整備事業



議案第16号
令和8年度所沢市病院事業会計予算

老朽化が進んでいる現在の市民医療センターを運営しながら現在地での建替えを行う。

令和13年度までの6か年の継続事業として、新病院の建設と現病院の解体並びに駐車場等の外構工事を行う。



外観イメージ

ギカイの視点

問

計画を立てた際と社会状況が変わっていると思うが、小児の急患センターにするなど、もう少しダウンサイジング的なことも見据えてはと思うが、改めてどう考えているのか。

答

現在、建設資材の高騰や建設作業員の人員不足、働き方改革により、建設費が大幅に上昇しているが、基本計画に掲載の医療機能については、いずれも市民医療センターに求められており、必要なものと捉えている。

3/16 討論



立憲リベラルの会

末吉議員



反対

新病院の建物は近隣の住宅の距離が近いからか、窓を非常に小さなものにするなど患者への配慮がなく、無理をあちこちに感じる提案である。民間病院の動向も変わってきており、医療センターが堅持すべき機能は何かを精査すべき時期である。存在意義と老朽化については十分理解しているが、市が中核市を目指し、社会状況が刻々と変わる中で、膨らみ続ける建設費用に対して、市民の財政への不安感があるのも事実である。いま一度立ち止まって見直すことを願って、反対する。

さきがけ

島田議員



反対

現状として、診療は大きく分けて内科と小児科しか行っておらず、経営強化プランの目標値を下回っている。また、病床利用率は約7割未満にとどまっているということを確認すべきだ。公立病院は赤字が当たり前という姿勢ではなく、無駄をなくし、経営強化プランを進めると同時に、真に市民からのニーズに応えられる病院であるべきである。当初の事業から倍以上に膨れ上がった市民医療センター再整備計画を根本的に見直す必要があると判断し、反対する。

物価高騰、人手不足、働き方改革などが重なり、医療機関は厳しい経営環境に置かれ、地域医療の存続そのものが危機に直面している。こうした状況下で地域医療を安定的に維持するためには、公立病院の存在が不可欠である。また、市の財政力からしても、将来的見通しは可能であると考えている。地域に住む人々が安心して暮らすためには、医療の確保は自治体の最も重要な責務の一つであることから、賛成する。

日本共産党
所沢市議団

賛成

花岡議員



医療介護総合確保促進法に基づく埼玉県計画では、西部医療圏の病床は不足することが指摘されており、少子超高齢化が進展する中、ますます市民病院の役割が増えることが予測される。また、レディースクリニックや健康診断を実施する近隣の民間病院に対しては、より低価格でできるという点ですみ分けができると考える。物価高騰を十分に配慮し、あらゆる角度からコスト削減を図る実施設計をし、早期に議会へ成果を示すことを求めた上で、賛成する。

立憲民主党・
れいわ新選組

賛成

長岡議員



3/24 本会議

新しく市長から提出された

議案第42号 議案第43号 に対する 討論



立憲リベラルの会
石本議員

賛成



日本共産党所沢市議団
花岡議員

反対



公明党
川辺議員

賛成

議案第42号 令和8年度所沢市一般会計予算

予算計上せず 小中学校修学旅行費補助事業

一言でいうと議案提案までの事業の設計が甘過ぎる。物価高の今日、一定の金額は補助があってもよいとは思っているが、県立の特別支援学校に通う子どもたちや医療的ケア児を対象にしていないことは全く理解できず、悲しくなった。対象にされない子どもたち、そしてその家族に、当初提案された小中学校修学旅行費補助事業は本当にすばらしいと胸を張って言えるのか。

義務教育の無償化の理念をより実質的に実現する施策である。物価高騰が続く中、修学旅行費を市が負担することにより、保護者の経済的負担の軽減、そして集金業務に追われる教師の負担軽減にもつながる。さらに、経済状況に左右されることなく、全ての児童生徒が学校生活を平等に、不安なく送ることができる点は極めて大きな意義があるため、反対する。

将来にわたる財政負担、制度設計の妥当性、事業の優先順位という観点から、十分な整理と説明が尽くされているとは言い難いと判断し、議案第7号には賛成できなかった。追加議案では、当初予算で大きな懸念が示されていた事業や費用が削除されたことで、当面必要な予算執行部分と、慎重な再検討を要する部分とが切り分けられ、一定の整理が図られたものと受け止め、賛成する。

予算計上せず ところバス・ところワゴン高齢者無料化事業

所沢市の地域公共交通について、今求められている最優先の政策ではない。

免許返納者が今後増えていく中、高齢者の外出機会を増やし、フレイル予防、介護予防にもつながるものであるため、反対する。

議案第43号 令和8年度所沢市病院事業会計予算

予算計上せず 市民医療センター再整備事業

当初の見積りに対し、短い時間であまりにかけ離れた金額に急騰したことに驚いた。生産コストが高くなり過ぎたトマトのようだ。どんなにおいしくても値段が高過ぎるトマトにどれだけの需要があるのかと、改めて疑問を持つため、賛成する。

今後、改めて再整備計画を進める場合、資材、人件費高騰や企業債の借入れの際は高金利の貸付けになる可能性がある。医療の確保は自治体の最も重要な責務の一つだ。公立病院がその役割を果たし続けられるよう支援することは、地域の未来を守ることに直結するため、現時点で再整備計画を盛り込むことを求め、反対する。

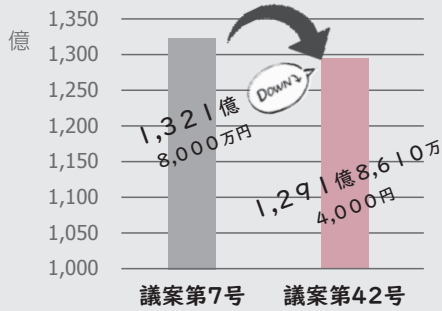
市民医療センター再整備の予算が削除されたが、その背景にあるのは、約110億円の継続費を議会が議決責任を果たすに足るだけの積算根拠、財政見通し、機能と規模の妥当性、他病院との役割分担、市民サービスへの影響比較といった説明が十分でなかったという点である。今後再提案する際には、より丁寧な再整備計画が必要であり、どのような機能をどのような規模で、なぜその仕様にしようとするのか、そして、その結果として再整備費をどのように積み上げたのかを議会と市民に対して具体的に示すことを強く求め、賛成する。



討論の様子は
こちら

Point 1 令和8年度所沢市一般会計予算 議案第7号と議案第42号のおもな **変更点**

↓ 29億9,389万6,000円



01 「小中学校修学旅行費補助事業」

△ 3億667万1千円

02 「ところバス・ところワゴン高齢者無料化事業」
(高齢者活動助成)

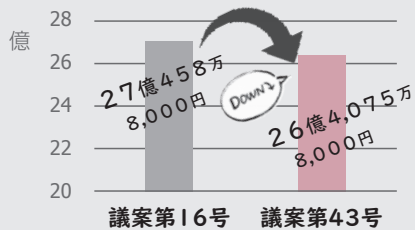
△ 12万7千円

03 「所沢市役所旧庁舎等跡地利活用検討事業」

△ 1,353万3千円

Point 2 令和8年度所沢市病院事業会計予算 議案第16号と議案第43号の **変更点**

↓ 6,383万円



04 「市民医療センター再整備事業」

令和8年度の事業費

△ 6,383万円

令和9年度～令和13年度の継続費

△ 109億7,290万7千円

継続費とは
大規模な建設事業など、事業の実施が2会計年度(2か年)以上に渡ることが確実な場合に、全体の事業費と、年度ごとの事業費をあらかじめ予算で定めたもの。

令和8年2月定例会議 審議結果

市長提出議案(42件)

■ 賛否の分かれた議案等 □ については、議員別賛否一覧をご覧ください。

議案番号	議案件名	付託委員会	結果	
議案第2号	令和7年度所沢市一般会計補正予算(第10号)	予 算	原案可決	
議案第3号	令和7年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算(第2号)			
議案第4号	令和7年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計補正予算(第3号)			
議案第5号	令和7年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)			
議案第6号	令和7年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)			
議案第7号	令和8年度所沢市一般会計予算			否 決
議案第8号	令和8年度所沢市交通災害共済特別会計予算		原案可決	
議案第9号	令和8年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計予算			
議案第10号	令和8年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計予算			
議案第11号	令和8年度所沢市国民健康保険特別会計予算			
議案第12号	令和8年度所沢市介護保険特別会計予算			
議案第13号	令和8年度所沢市後期高齢者医療特別会計予算			
議案第14号	令和8年度所沢市水道事業会計予算			
議案第15号	令和8年度所沢市下水道事業会計予算			
議案第16号	令和8年度所沢市病院事業会計予算			否 決
議案第17号	所沢市保健所設計及び建設事業者選定委員会条例制定について			健康福祉
議案第18号	所沢市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定について			
議案第19号	所沢市議会の議員及び所沢市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務経済		
議案第20号	所沢市産業振興ビジョン推進会議条例の一部を改正する条例制定について			
議案第21号	所沢市行政手続条例の一部を改正する条例制定について			
議案第22号	所沢市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第23号	所沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第24号	所沢市一般職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第25号	所沢市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定について			

議案番号	議 案 件 名	付託委員会	結 果
議案第 2 6 号	所沢市一般職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	原案可決
議案第 2 7 号	所沢市税条例の一部を改正する条例制定について		
議案第 2 8 号	所沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	健康福祉	
議案第 2 9 号	所沢市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第 3 0 号	所沢市重度心身障害児等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	
議案第 3 1 号	所沢市観光情報・物産館条例の一部を改正する条例制定について		
議案第 3 2 号	所沢市建築・開発関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	
議案第 3 3 号	所沢市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定について		
議案第 3 4 号	所沢市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	
議案第 3 5 号	所沢市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について		
議案第 3 6 号	所沢市生涯学習推進センター運営協議会条例を廃止する条例制定について	市民文教	
議案第 3 7 号	消防ポンプ自動車の取得について	総務経済	可 決
議案第 3 8 号	工期遅延による損害に係る和解について	市民文教	
議案第 3 9 号	市道路線の認定について	建設環境	
議案第 4 0 号	令和 7 年度所沢市一般会計補正予算（第 1 号）	-	原案可決
議案第 4 1 号	公平委員会委員選任の同意を求めることについて		同意する
議案第 4 2 号	令和 8 年度所沢市一般会計予算		原案可決
議案第 4 3 号	令和 8 年度所沢市病院事業会計予算		

請願(2件)

番 号	件 名	付託委員会	結 果
請願第 1 号	令和 7 年 9 月議会における 9 月 1 6 日付の斉藤かおり議員発言後の議事進行に関する所沢市議会の姿勢と対応について市議会としての見解を求めます。	議会運営	不採択
請願第 2 号	令和 7 年 9 月議会における 9 月 1 6 日付けの斉藤かおり議員の 아프리카 諸国に関する発言に問題はなかったのでしょうか。市議会としての見解を求めます。	議会運営	不採択

議員別賛否一覧 議案に対する各議員の賛否を表示しています。

賛成：○ 反対：×

	自由民主党・維新・参政・無所属の会				公明党				至誠自民クラブ				日本共産党 所沢市議団				市民クラブ 未来		さきがけ		立憲リベラルの会		れいわ新選組		立憲民主党											
	斉藤かおり	神戸鉄郎	佐野允彦	大庭祥照	前田浩昭	入沢豊	石原昂	植竹成年	大久保竜一	川辺浩直	亀山恭子	山口浩美	福原浩昭	谷口雅典	大石健一	大館隆行	秋田孝	斎藤由紀	小林澄子	中井めぐみ	花岡健太	矢作いづみ	松本明信	粕谷不二夫	中 毅志	青木 利幸	島田 一隆	長谷川礼奈	荻野 泰男	石本 亮三	末吉美帆子	長岡 恵子	赤川 洋二			
議案第 2 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第 6 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 7 号	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 11 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 12 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 13 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 14 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 15 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 16 号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 18 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 21 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 22 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 27 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 28 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 30 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 36 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 42 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 43 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第 1 号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第 2 号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

お詫びと訂正

ところざわ市議会だより第217号（令和8年2月15日発行）6ページの議員別賛否一覧のうち請願第2号・第3号について神戸議員は「×（反対）」と記載しましたが、正しくは「欠席」となります。お詫びして訂正します。